

ASA

第107号
2023年 12月20日

ずうぼらだよい



9月29日(金)に、神戸市立王子動物園から、アムールヒョウの雌「スク」が来園しました。これまでは雌のアムールヒョウ「チャイム」がいました。チャイムは、アムールヒョウ舎の隅っこのほうに隠れるように座っていました。「スク」は前方の高い木の上にどっしりと座っています。

ヒヒ山前の丸鉢のパンジー (いさん撮影)



11月から12月にかけて園内の全ての鉢や花壇にパンジーの植付けをしました。今年は、青系・赤系・黄系の三色のパンジーの種を蒔きました。同時に種まきをしたのに発芽率も成長の早さも違うのを、組み合わせを工夫しながら植えていきました。



107号 もくじ

- ・11月ガイドレポート……………2
- ・「サバンナまつり」報告……………3
- ・12月の連絡会の報告……………4~5
- ・研修「解説資料のあれこれ」……………6
- ・12月ガイドレポート……………7
- ・作業グループ活動報告……………8~10
- ・ひつじ村から……………11
- ・ガイド・作業のみなさんへ……………12
- ・動物園ニュース……………13
- ・予定表(1~2月)……………14~15



11月16日。育てたパンジーの苗を4株ずつ袋に入れて、来園者の皆さんにプレゼントしました。約50袋を用意しました。寒い日の思わぬプレゼントに喜んでいただきました。





11月みんなでガイドレポート①



- ・開催日：令和5年11月5日(日) 10:00~12:00
- ・天候：晴れ
- ・解説動物：小獣舎(0さん・Cさん)、オオサンショウウオ(Kさん)
 キリン(Sさん・Hさん)、ゾウ(Iさん・Tさん・Nさん)
 ペンギン(Fさん・Nさん)、バク(Yさん)、記録(Tさん)



11月になっても暖かく、たくさんのお客さんが来園していてガイド日和でした。

Kさんは、コロナ後にフィギュアを用意して触っていただきながらのガイドです。「やはり実物は強い!」と言われます。

Hさんは、最近目の前のキリンの様子(エサを食べている、草を食べている)からキリンの話を進める技を磨き中!

Sさんは、キリンだけではなく、周りの動物の知識を増やして多角てきなガイドを。Nさんは、いつもお客さんお中に溶け込んでガイドを。

ペンギンのFさん、Nさんは、お客さんの懐にすーっと入ってお客さん目線でガイドを。

Yさんは、バクとお客さんをじっくり観察して寄り添うガイドを。

Cさんの強みは、あちこちに出かけたたくさんの写真を撮ったものでお客さんを引きつける。

0さんは、ベタの広島弁で誰にでも話しかけ、いつの間にかマイペースに持ち込んでガイドを。

記録の私は、自分でガイドをするチャンスは少ないですが、いろいろな方のガイドを見せていただき、耳学問を。

実はこの日、11時から12時まで「野生動物と共存するマサイの暮らし~ケニアのサバンナから命の話~」というイベントが科学館の2階ホールであることを知り、希望者は参加しようということになり、みんなで参加しました。マサイ族のジャクソン・オレナレイヨ・セイヨさん、セイヨさんの夫人の松永真紀さん、ツアーガイドの早川千晶さんの3人で話が展開されました。

マサイ族の暮らし、マサイ族と動物との関わり、マサイ語を少し。話し方と話の内容にぐいぐい引き込まれあっという間の1時間でした。興味深い話がたくさんありました。例えば、『マサイ族にとってライオンは危険じゃない。牛にとっては危険だから、牛を守るためにこん棒ややりで戦う。』とか『マーは2月頃タンザニアで生まれケニアに移動する。川を渡るとき、ワニが何百頭と待ち構えている。そこにカバもいて、昼間は草を食べに陸に上がり夜は水の中に居る。力が強くワニも殺す。』等々



小象に日陰を作る

足跡クイズ



サバンナまつり 報告



日時：11月19日(日)10:00~11:30

場所：ゾウ・キリン・ダチョウのサバンナエリア

参加者と役割：受付…Kさん・Oさん、答え合わせ…Fさん・Cさん・Tさん、プレゼント渡し…Oさん・Nさん

動物解説…ゾウ (Iさん・Tさん)、キリン (Sさん・Hさん)、ダチョウ (Dさん) 解説補助…キリン (Sさん)、
ダチョウ (Mさん) 呼び込みと案内…Sさん、場内整理…Oさん、記録…Tさん

天候に恵まれ、開場の前からぼつぼつお客さんが集まり始め並んで待っていただきました。

10時に会場。家族連れ、ご夫婦、若いカップルなどがどんどんクイズ用紙を受け取り、ゾウ・キリン・ダチョウのエリアでクイズにチャレンジ。ゾウの問題3問、ダチョウの問題1問、キリンの問題1問の計5問のクイズラリー型イベントです。ガイドボランティアのイベントなので、動物の解説を聞いていただくことで答えが分かるのがポイントです。多くの方がガイドの解説に耳を傾けたり対話したりして、サバンナエリアにいつもより長く滞在してくださっていました。お客さんから「これはどこで話を聞いたらいいですか？」と質問もありました。年配の方の参加も多かったです。



10時30分には用意していた100枚のクイズ用紙はなくなりました。150人分でもよかった？と思ったほどでした。

答え合わせ・プレゼント渡しのゴールに帰って来たお客さんは、担当者から『全問正解ですよ！参加ありがとうございました。プレゼントを受け取ってください。』と言われると、大人も子どももとても嬉しそうでした。『やったー！やったー！！』と飛び跳ねて喜んでくれた子ども。『いや～面白かったです。こんなにゆっくり見て回ったのは初めてです。初めて知ったことがたくさんあって勉強になりました。またこんなイベントがあったら是非来ますよ。』と話してくれたお父さん。

呼び込み担当は、クロサイを気にしつつも、『サバンナまつりをしています。ボランティアが動物解説をしているので聞いて行ってください。』とイベント終了時間までずっとお客さんに呼びかけていました。配ったクイズ用紙の回収率96%でした。

<参加ボラの感想>

★えさ、キリンの骨格標本、ウンチ、ダチョウの卵など実物を用意し触れてもらえたのはお客さんに大変喜ばれた。お客さん参加型のイベントはお客さんに好評だった。実物がクイズの答えに直結しイメージしやすかったと思う。ゾウのエサやりタイムが10時からあり、間近で見られてよかった。

★たくさんのお客さんがガイドの話にゆっくり耳を傾けてくれて、ガイドをするのが楽しかった。お手伝いをしながら自分も解説を聞いて知識を得ることができた。梅田さんが飛び入りで解説をしてくださり、話の広げ方が勉強になった。

★ゴールで答え合わせをしたが、皆さんほぼ全問正解で、プレゼントを喜んでもらった。

★ボラの「〇〇まつり」のやり方をまた一つ成功例として増やすことができた。次回に繋がる取組に。





12月の連絡会 報告

日時：12月5日(日) 10:00～

参加者：Oさん、Oさん、Sさん、Hさん、Sさん、Kさん、Kさん、Nさん、Fさん、Mさん、Tさん
Mさん、Iさん、Sさん、Hさん、Kさん、Tさん 園より梅田さん

*今回の主な話題

◎園の近況

- ・10/8?～ケープハイラックスの繁殖シーズンが始まった。
- ・10/20 アムールヒョウ「スク」の展示を始めた
- ・10/31 ヒツジのタマ死亡
- ・鳥インフルエンザの警戒レベル引き上げにより大鳥舎、ことりの家の通り抜けを中止
- ・10/28 西園上の無人カメラで親子のクマが写っているのが確認され、西園を閉鎖している。現在は飼育担当者のみ西園に車で入り動物の世話を続けている。(→12/9 西園再開しました。)

◎令和6年度ASAZOOボランティアーズ募集について

- ・12/16～1/19の期間にガイドボラ、作業ボラ各25名新規ボラの募集をする。
養成講座の初日は2月24日。ガイドボラの養成講座において、3月9日または3月17日に現ガイドの解説の見学をしたい。作業ボラの要請講座においては、3月2日に活動の見学をしたい。

◎園への質疑

- ① 土曜日に行われている「お話サタデー」はボラも聞くことができるか。→一般のお客様向けに行なっている。以前実施していたバックヤードガイドと毎日動物解説を合体したようなもので、1回につき9時から整理券を配布して行っている。少人数ということもあり、お客様優先で。
- ② 西園にボラも入って作業できないか。→閉鎖中は入れない。現在は再開したので入れます。

◎「サバンナまつり」の報告

→P3.に掲載をご覧ください。参加のボランティアの皆さんありがとうございました。

◎「フェルトで雪だるま」の報告

ボランティア7名が参加。

1年かけて準備したものであるとお客さんに楽しんでほしいと思い実施している。今年は60名分用意したが参加は51名だった。コロナ以前は毎年実施していたので、お客さんの中には毎年参加していますと言う人もいたが、コロナでイベントを休んだので、久しぶりに少し情報がいきわたってなかったか。「市民と市政」などの動物園のイベントに書いて広報をしっかりといただきたい。(報告：玖島) ←「市民と市政に」原稿は送っているが、それを選ぶのは市民と市政の編集者なので、全部は載せてもらえなかった。(梅田さん)

◎羊毛たい肥について

コーンポストで5月から作っていただいていた羊毛たい肥が完成した。さらさらのとても良い肥に出来上がっているので、活用を考えている。(Kさん)

◎2月の研修について

2023年2月には、飼育係さんに希望動物について直接話を聞く研修を実施した。

コロナ禍以前はバックヤードガイドを毎週おこなっており、チケットを持ったお客さんがバックヤードに入り、飼育係さんのお話を聞くプログラムがあった。その際ガイドボラが誘導や安全確認のお手伝いをしつつ、一緒に飼育係さんのお話を聞くことができた。今はそれもなくなり、コロナ禍以後のガイドボラはバックヤードに入ったことが無い人がほとんど。バックヤードを知っていることは、解説の役に立つはず。バックヤードで掃除などお手伝いはできなくても、見学できないだろうか。➡検討してみます。(梅田さん)

◎忘年会の実施を考えてみませんか?!

桑原さんより、上記の提案がありました。コロナ禍ですっかり遠のいていた、園とボラの交流、ガイドボラと作業ボラとの交流、ボラ同士の交流といった、人間関係をつくる大事な意味を持つ会がなくなって4年ほどがたつ。コロナも第5類になった事だし、忘年会か難しいなら新年会をしませんか?との提案で話し合いました。準備期間が必要なので、1月に新年会をすることが決まりました。別紙でもご案内しますが、**1月21日(日)に園の園長さんを始め職員さん方もお誘いして、ガイド、作業ボラ合同の「新年会」を開催します。**久しぶりなので、皆さん是非ご参加ください。「ずうぼらだより」の返信ハガキまたはメール連絡でお返事ください。お返事の締め切りを1月10日とさせていただきます。

たくさんのご参加
お待ちしております!

◎ボラのユニホームとビブスの返却について

現在作業ボラ、ガイドボラそれぞれに活動用の服が貸与されています。ところが、夏場は暑さもあり、ポロシャツより自前の長袖の服に青いボラビブスを着用している人が多いです。作業班の服の中にはあまり活用されていない服も有ります。そこで、貸与服の見直しをして、活用度が低い物は止めて、ビブスを貸与服にして欲しいという要望をしました。プラスマイナスでビブスが採用される見通しです。

現在、ボラ室の引き出しにあるはずのビブスがほとんどありません。使用后洗濯をと持ち帰ったり、毎回使うので、シーズンが終わるまでマイビブスにしたりとい状況かと察します。一度全ての物を回収して現在数の確認をしたいと思えます。そこで、**現在ビブスをお持ちの皆さん、2/4(日)の連絡会までの返却**をお願いします。園宛にレターパックライト(370円かかりますが)で送っていただいても構いません。ご協力よろしくをお願いします。



(記録:T)





研修記録

解説資料のあれこれ



1. 解説資料は大きく分けて2種類

①立体物(標本や工作物(最近の例はペンギン)、エサなど)

目を惹くし触ってもらえるので、見る人の反応は抜群。

次の話へもつなげることができます。

②解説パネル(図、写真など)

パネルは、動物を見るだけじゃ分からないことなど、より深く突っ込んだ話などを伝えやすいです。例えば、普段見ることが出来ない動物の姿の写真や、地図や図を使った解説やクイズなど



2. 解説資料の役割・使い方

①参加者の興味を引く

例1)立体物を使用した時

お客さん「見て見て、なんかあるよ。」 **ガイド**「これは本物のゾウのうんちなんだよ。」

お客さん「えー！そうなの？」 **ガイド**「近くで見てみる？」 と自然な形で話を始められます。

例2)解説パネルを使用したとき

お客さん「あ、キリンだー。」 **ガイド**「あの子は●歳の●●っていう名前の子だよー」

お客さん「おっきいなー」 **ガイド**「大きいよね。実は生まれた時からこんなにおおきいんだよ」とパネルの写真を見せながら話に引き込む。

解説のコツ ギイグイいくと引かれるので、お客さんの反応を見ながらサラッと興味を引きそうなワードを出してみる。

②解説の情報を補う

例3)遠くにいるキリンの解説をする時

ガイド「ここからじゃ見えないけど、キリンの目はこんな風になっているんだよ。」

と目の拡大写真を見せながら話すとよく分かってもらえます。

③解説資料を作るポイント

・資料を作る時には、「何のために使うのか」「それを使ってどんな話をするのか」「それを見たお客さんはどんな反応をするのか」等を予め考えて、予測やイメージしておくことが大切です。資料を作ることに一生懸命になって、気づけば荷物ばかり多くなってしまいう事も…。その場の動物を見ながら手ぶらでも解説はできます。やってみて足りなければ資料を作ればよいのです。

例4)アヌビスヒヒ編

アヌビスヒヒにもっと興味を持って貰うには…→まず頭骨で目を惹いてキバの話で盛り上げて…

→吻が長い話に発展させて…→アカゲザルとヒヒの写真で比較しよう

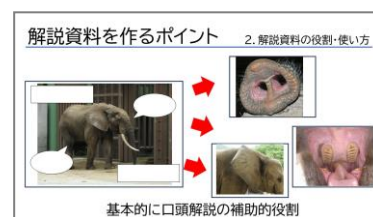
→「サル山」じゃなくて「ヒヒ山」という話にも発展できる！

というストーリーをイメージすると必要な資料が分かって来ます。

・解説パネルは見ただけで意図が分かるようにすることが大切です。なぜなら、動物園のお客さんは文字を読む時間が惜しいから。

例)ゾウの解説パネルの例(右図)

図内右のパネルは、ゾウの鼻・耳・歯をアップで示しています。こうすることで、パネルを見ただけでそのパネルの意図を読み取ることができます。



④立体物の取り扱いについて

- ・骨格・毛皮標本などを使って解説する時には、標本から絶対に離れないにしましょう。
- ・園から標本などを借りて使う時には、使った人が元の場所に返しましょう。保管場所がころころ変わると、どこにあるのかわからなくなったり探すのに時間がかかったりしてしまいます。

⑤写真やイラストの使用について

- ・著作権に十分気を付けましょう！
- ネットなどにある画像やイラストは、基本的に使わない。地図イラスト物も NG！
- 新聞の記事や書籍のページも著作権の保護対象です。
- 動物園から提供された写真・イラストや自分で撮った写真、描いたイラストは当然使用可です。
- どうしてもイラストを使いたい時にはフリーの素材サイトから使いましょう。ただし！素材によっては使用用途に制限がある場合があるので十分に確認すること。使う時には、出典を必ず書くこと！

まとめ

いろいろ言ってきましたが、試行錯誤しながら発展させていくのも「人に伝える」ことの楽しさの一つです。より良い解説方法を各自で開発してみてください。

※その後の質疑応答では、著作権についての質問が多数出されましたが、著作権は複雑で難しいところが多いのでここでは割愛させていただきます。



みんなでガイドレポート12月



日 時：12月3日(日) 13:30~

天 候：晴れ

解説動物：小獣舎 (Oさん)、クロサイ (Mさん)、記録 (Tさん)



午前中、連絡会と研修をして、その後も科学館2Fの骨格や毛皮などの貴重な資料を見せていただきました。午後からは3人でガイドをしました。

2時過ぎになって親子連れなどが急に増えた。食後のタイミング？西園閉鎖を知らない人もいた。

居た～
こんな所に

バクの運動場



お客さんがバクが中にも外にもいないとザフザフ!

これは石



寒くてもクロサイが良く動いていた。掲示板の家系図を見る人が多い。そこから話が広がる。

12/17(日)ガイド②の予定でしたが、雪が降りノーマルタイヤの私は断念。生田さんが確かめに行ってください、他のガイドの人は来ていないということで、中止としました。カープの選手が来園するイベントがあり、お客さんは多数。



作業ボラ活動報告



2023年10月21日(土) 晴れ 参加人数18名

- ① 正面エントランスのポーチュラカを破棄しその丸鉢を移動し、ゼラニウムの丸鉢を目立つ所に配置 (動物園から：茎は短くし堆肥として利用、根や土などは別に)
- ② ヒヒ山前の大丸鉢のポーチュラカをベゴニアに植替え
- ③ パンジーのポット上げ・・・赤と黄色
- ④ ラナンキュラスの植え直し

★チューリップの球根が届く

本日は若い方も参加して下さったので、効率よく仕事ことができました。

レストラン裏の花壇に芽生えたベゴニアが助けてくれます



2023年11月4日(土) 晴れ時々曇り 参加人数18名

- ① マリーゴールドの支柱立→レストランバクバク

↳ピーちくパーク

花の重さで折れた茎もあり、花の好きなお子さん差し上げる

- ② 以前落ち葉を集めブルーシートを覆い落ち葉の発酵を促していた腐葉土が完成し袋に分けて保存
- ③ 紫のパンジーにはたくさん花がついていたので徒長しないように花摘み

★スリット鉢やレストランの裏のマリーゴールドを植替えたほうがいいので、その辺りからパンジーを定植していく、続けてパンジーを定植していく方がいいので予備日を設けて、パンジーの定植を続けて行うということになる。



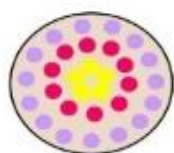
2023年11月11日(土) 予備日 曇り時々晴れ 参加人数12名

- ① スリット鉢にパンジーを植え展望広場へのスロープ入口に設置
- ② 吊り鉢にパンジーを植えスロープのゼラニウムの吊り鉢と交換するよう準備、一部下と中間にスリットを入れ植え付けてみる。

※先日発見の芋虫はクワガタやカブトムシの幼虫にそっくりなシラホシハナムグリの幼虫と判明。

★吊り鉢の花の数や配色が決まらなかったため段取りが悪くなった

次回のエントランスの中丸鉢、大丸鉢の植え方配色を決めておく(下図参考)



中央から黄5、赤10、青15



トイレ側【大鉢】×2
チューリップ球根 30個



青3
青6



青3
黄6



青3
赤6



入口前の通路【中鉢】
チューリップ球根 13個

2023年11月18日 雨時々雪のち晴れ 参加人数13名

- ① エントランスの中丸鉢と大丸鉢のケイトウ、サフィニア、ゼラニウムを抜き、深さ約 15 cmにチューリップの球根を植えその上にパンジーを植える。予定した図をもとに定植していく
 - ② 鉢の土は少し取り作成した腐葉土を混ぜる。ゼラニウムは温室に。
 - ③ 温室にて抜いて温室に避難したゼラニウムを吊り鉢に植えておく
- ★当日は寒くなることは予測されていましたが、予報では雨もやむ見込みだったため開催。他にも記念花壇、ピーちくパーク、レストラン、展望広場があり、年内は来週の予備日を含めて3回の予定であるためうまく計画を立てて作業をしたい。



翌日の晴れたエントランス



初雪の中の作業

2023年11月25日予備日 曇り時々晴れ 参加者13名

- ① ピーちくパークの丸鉢を予定した配置でパンジーを定植していく

| ピーちくパーク入口の鉢 13 鉢 各鉢にチューリップの球根 | | |
|----------------------------------|-----|-----|
| | | |
| 青 3 | 青 3 | 青 3 |
| 青 6 | 黄 6 | 赤 6 |
| 4 鉢 | 4 鉢 | 5 鉢 |

| ピーちくパーク内の鉢 13 鉢 チューリップは入れない | | |
|--------------------------------|-----|-----|
| | | |
| 黄 3 | 青 3 | 青 3 |
| 青 6 | 黄 6 | 赤 6 |
| 4 鉢 | 4 鉢 | 4 鉢 |

★当日は気温は低くなったものの順調に作業ができた。記念花壇や売店前、レストラン前の配色を決定

2023年12月2日(土) 曇りのち晴れ 参加者15名

A 班:記念花壇と売店前の中鉢の植替え、済み次第 B 班に合流

B 班:レストラン前の中鉢と裏の花壇の植替え

11月11日にチャレンジした
パンジーの吊り鉢を利用



2023年12月16日(土) 曇り 参加人数13名

- ① A 班:展望広場のマリーゴールドからパンジーへの植替え→第一駐車場入口の植替え
- B 班:西園サル舎横の花壇植替え→吊り鉢の植替えとスロープへの設置
- ② 残ったパンジーの苗を袋詰めし出口で配布 (ボラ募集のパンフレットも)。



灌水作業について...

作業ボランティアみなさん 一年間、灌水作業ありがとうございました！
夏場の暑い中、いろいろご都合つけて頂まして……

お陰さまで、綺麗な花が咲きました。

令和5年度も灌水作業、多くの人のご協力をお願いお願い致します。

(月に一回でも、ぜひご協力御願ひ致します)

(Sさん)



ひつじ村から...

ひつじ村は、原則、毎月第4日曜日、安佐 ZOO のどこかで村開き。ぴーちくパークで暮らすヒツジたちにもらった羊毛を、洗う、解す、染めるなど、イベントの材料準備が主な作業です。グループ問わず、興味ある方、通りすがりの見学がてらお茶だけでも OK、登録随時受付中！

活動報告

・12月2日(土)9:00～ ボライベント「フェルトで雪だるま」

*今年も 60 人分の材料セットを用意して、年に一日だけ、動物園のヒツジの毛で皆さんに遊んでもらいました。広報でのお知らせもなく、お天気もまいちでしたが、参加した方たちには楽しんでいただけたようです。8時半集合、会場準備やフェルトの動物ツリーの設営から始まるハードなスケジュールにもかかわらず、快く参加のひつじ村の皆さんありがとう！時間に間に合うよう、遠くから乗り物乗り継いできてくれた方、間に合うようタクシーで駆けつけてきてくれた方などなど。日ごろの、ひつじ村での地味な作業が報われた気がしています。また、来年もできるかな？



来年の干支のセットも作りました。
ひつじ村でもサンプル用意しました。
似てる？

*活動予定

・1月28日(第4日曜日)10:00～14:00

・2月25日(第4日曜日)10:00～14:00

諸事情で休園の場合や大雪の場合は中止。



12月9日(土)動物園イベント「動物園でしめ飾り作り」に出かけてきました。久しぶりのイベントお手伝いでした。広島大学の塩路先生のご指導でワラを湿らせ槌で叩いて柔らかくするところから始めました。そして縄を編んでいくのですが、普段と違って左巻き。ここが難しいので、お手伝いにも力が入りました。しめ縄が出来れば、後は自由に飾り付けするので楽しそうでした。伝統的な飾り付け、リースのような飾り付けとそれぞれ個性あふれるしめ飾りが完成していました。

お手伝い募集を見た時は予定が立ってなくて、当日急に思い立って出かけました。先生の飾りの材料の意味の話、何をやってもいいねと褒めてくれることにワクワクする時間でした。(Tさん)

1・2月のガイドボランティアの予定

○ みんなでガイドは1月2月はお休みです。次回は3月3日(日)から再開

2月4日(日)

10:00～ 連絡会と研修会 動物科学館2F ホールにて

★研修会で飼育係から聞きたいテーマがありましたらお知らせください。

研修については12月の連絡会でも話題にし、いろいろご意見を伺いました。(連絡会の報告に記載) 寒冷期でみんなでガイドはお休みなので、じっくりと日頃できにくい研修に取り組みたいと思います。

令和6年度のASAZOOボランティアの募集が始まりました。3月には養成講座へのご協力をよろしくお願いします。

1・2月の作業ボランティアの予定

1月

1月6日はお休みです。もう少しお正月気分を…

①1月20日(第3土曜日) 冬の仕事腐葉土作りに取り組む予定です。温かくして来てください。

2月

①2月3日(第1土曜日) ②2月17日(第3土曜日)

2月も厳しい寒さが続くと思いますので、温かくして来てください。

詳しい予定は、一斉メールなどで追ってお知らせします。

新年会

1月21日(日)

18:30～

中筋「いっちょう」にて
皆さんの参加をよろしく
お願いします。

(チラシも見てね)



ビブスの返却

ボランティア活動用の青色ビブスをお持ちの方、
2月4日までの返却をよろしく
お願いします。

(連絡会報告参照)



動物園ニュース

▶マルミミゾウで初交尾を確認!(12/8)

安佐動物公園では 2022 年に秋吉台サファリ自然動物公園から来園した雄の「ダイ」と、雌の「メイ」との間で繁殖に取り組んでいますが、12月8日の同居で初めて交尾を確認しました。まだ妊娠するかはわかりませんが、今後も温かく見守っていただければと思います。



▶ヒツジの「タマ」が死亡しました(10/31)

10月31日にヒツジの「タマ(雌、13歳)」が心不全により死亡しました。これまで可愛がっていただきありがとうございました。



★お手伝いいただける方を募集します★

安佐動物公園では以下のイベントを予定しております。お手伝いいただける方がいらっしゃいましたら、参加確認(はがき or メール)にてその旨をご連絡ください。

1/7(日)「新春!どうぶつかるたで遊ぼうよ!」

イベント内容:

10:00~、11:00~(各30人)、動物科学館にて動物かるた大会を行います。

お手伝い内容

時間:9:15頃~11:30頃

内容:参加者の呼び込み、会場のお手伝い(監視や補助など)

1/14(日)「動物園でどうぶつめりえ」

イベント内容:

10:00~先着100人に、動物科学館にて動物の色や模様を学べるめりえをしていただけます。

お手伝い内容

時間:9:30頃~12:00頃

内容:参加者の呼び込み、会場のお手伝い(順番の誘導、補助など)

1/28(日)「動物脱出対策公開訓練」

イベント内容:

職員扮する動物が獣舎から脱出したと想定し、公開訓練を行います。

お手伝い内容

時間:詳細は後日

内容:着ぐるみに来園者が近づきすぎないように誘導等

令和5年度 ZOO & ボラ予定表(2024年1月1日～1月31日)

| 月日 | 安佐ZOO | | | ZOOボラ | |
|------|------------------|-----------|----|-----------------------------|-----|
| | イベント | バックヤードガイド | | 解説 | 作業 |
| | | AM | PM | | |
| 1 月 | 休園日 | / | / | | |
| 2 火 | お正月 記念缶バッジをプレゼント | / | / | | |
| 3 水 | お正月 記念缶バッジをプレゼント | / | / | | |
| 4 木 | 休園日 | / | / | | |
| 5 金 | | / | / | | |
| 6 土 | | / | / | | |
| 7 日 | 動物かるたであそぼうよ | | | | |
| 8 月 | (成人の日) 入園料無料 | | | | |
| 9 火 | | / | / | | |
| 10 水 | | / | / | | |
| 11 木 | 休園日 | / | / | | |
| 12 金 | | / | / | | |
| 13 土 | | / | / | | |
| 14 日 | 動物園でどうぶつめりえ | | | | |
| 15 月 | | / | / | | |
| 16 火 | | / | / | | |
| 17 水 | | / | / | | |
| 18 木 | 休園日 | / | / | | |
| 19 金 | | / | / | | |
| 20 土 | | / | / | | 活動日 |
| 21 日 | | / | / | 園・ガイド・作業 合同新年会 <ZOOっと企画> | |
| 22 月 | | / | / | | |
| 23 火 | | / | / | | |
| 24 水 | | / | / | | |
| 25 木 | 休園日 | / | / | | |
| 26 金 | | / | / | | |
| 27 土 | | / | / | | |
| 28 日 | 動物脱出対策訓練 | | | | |
| 29 月 | | / | / | | |
| 30 火 | | / | / | | |
| 31 水 | | / | / | | |

呼びみ等お手伝い募集！ハガキにチェックをして返信してください。

呼びみ等お手伝い募集！ハガキにチェックをして返信してください。

呼びみ等お手伝い募集！ハガキにチェックをして返信してください。

★ この予定は「ずうばらだより」発送時の予定です。変更される場合も有りますので、活動時などには確認してください。

★ 作業ボラの作業内容については天候等に変更されることもあります。詳しくはその都度確認ください。

令和5年度 ZOO & ポラ予定表(2024年2月1日～2月28日)

| 月日 | 安佐ZOO | | | ZOOボラ | |
|------|---|-----------|----|----------------------------|-----|
| | イベント | バックヤードガイド | | 解説 | 作業 |
| | | AM | PM | | |
| 2 | | | | | |
| 1 木 | 休園日 | / | / | | |
| 2 金 | | / | / | | |
| 3 土 | 第19回安佐動物公園・植物公園・昆虫館研究活動発表会 (5-Daysこども文化科学館 アポロホール) | / | / | | 活動日 |
| 4 日 | | / | / | 連絡会・研修 | |
| 5 月 | | / | / | 10:00～ 連絡会・研修 ピブス返却締め切り | |
| 6 火 | | / | / | | |
| 7 水 | | / | / | | |
| 8 木 | 休園日 | / | / | | |
| 9 金 | | / | / | | |
| 10 土 | | / | / | | |
| 11 日 | 動物まんがクイズラリー | / | / | | |
| 12 月 | (建国記念の日) 入園料無料 | / | / | | |
| 13 火 | | / | / | | |
| 14 水 | | / | / | | |
| 15 木 | 休園日 | / | / | | |
| 16 金 | | / | / | | |
| 17 土 | | / | / | | 活動日 |
| 18 日 | 動物シンポジウム～ツキノワグマに遭わないために「クマ」を知る～ 動物まんがクイズラリー | / | / | | |
| 19 月 | | / | / | | |
| 20 火 | | / | / | | |
| 21 水 | | / | / | | |
| 22 木 | 休園日 | / | / | | |
| 23 金 | | / | / | | |
| 24 土 | | / | / | | |
| 25 日 | 動物まんがクイズラリー | / | / | | |
| 26 月 | | / | / | | |
| 27 火 | | / | / | | |
| 28 水 | | / | / | | |
| 29 木 | 休園日 | / | / | | |

☆ この予定は「ずうぼらだより」発送時の予定です。変更される場合も有りますので、活動時などには確認してください。

★ 作業ボラの作業内容については天候等に変更されることもあります。詳しくはその都度確認ください。